

今回は出演メンバーが、御茶村さんに教えていただいた日常でのお茶の楽しみ方をそれぞれのお家で実践します。

※動画は以下のURLでご覧になれます。

BUZZMAFFIばずまふ(外部リンク)

https://www.youtube.com/watch?v=eyJJCuoTn_U

○ 「和ごはん・食育セミナー」を開催します

和食は海外でも注目されている一方、食の多様化や家庭環境の変化等を背景に、伝統的な食文化の継承が難しくなっています。

また、第4次食育推進基本計画には、「地域や家庭で受け継がれてきた伝統的な料理や作法等を継承し、伝えている国民を増やす」という目標が掲げられています。つきましては、身近な食育の話題を紹介するとともに、和食文化への理解を深める場として、「和ごはん・食育セミナー」を開催します。

近畿地域の伝統的な食文化の保護・継承を実践している方や関心のある多くの方々の参加をお待ちしています。

【開催日時及び場所】

日時: 令和4年7月26日(火曜日)15時00分～17時00分

場所: Web会議室(ZoomによるWeb開催)

【内容】

(1) 講演

- ・「楽しく味わう体験が食嗜好・食行動に及ぼす影響」
- ・「郷土愛を育む食文化をテーマにした食育実践」

(2) 話題提供

- ・「Daigasグループの食育取組紹介」
- ・「農林水産省の取組紹介」

※参加申込方法等詳細につきましては、以下のURLをご覧ください。

「和ごはん・食育セミナー」(近畿農政局HP)

https://www.maff.go.jp/kinki/keiei/tiiki_syokuhin/wasyoku/wagohansemina.html

【お問合せ先】

近畿農政局 経営・事業支援部 地域食品・連携課 担当者:大橋、勝田
ダイヤルイン:075-414-9025

- 「ペレット堆肥活用促進のための技術開発・実証」及び「スマート農業技術活用支援事業」の公募開始！

①「ペレット堆肥活用促進のための技術開発・実証」公募開始！

ペレット堆肥の活用による広域的な耕畜連携を推進するため、原料堆肥を供給する畜産農家、ペレット化施設、耕種農家との間での効率的な製造・物流システムの構築や、ペレット堆肥の帰り荷として用いる敷料探索等、現場での技術開発・実証を行う実証グループを公募いたします。

【公募期間】

6月28日14時～7月27日正午

※応募方法等詳細につきましては、以下のURLをご覧ください。

「農研機構HP」

https://www.naro.go.jp/project/research_activities/laboratory/naro/153846.html

「説明動画(YouTube)」(外部リンク)

<https://youtu.be/oZKhALFPRXA>

【お問合せ先】

農林水産省 農林水産技術会議事務局研究推進課

TEL:03-3502-7437 E-mail:smart_agri@maff.go.jp

農研機構 スマート農業事業推進室

E-mail:R4-Teishutsu@naro.affrc.go.jp

②「スマート農業技術活用支援事業」公募開始！

本事業では、スマート農業実証プロジェクト参加者を中心としたスマートサポートチームが、支援を希望する産地を対象に実施指導を行うとともに、その結果を踏まえてスマート農業機械の利活用や営農・経営改善等の進め方とその効果を体系的に整理した手引き書を作成する取組を公募いたします。

【公募期間】

6月28日14時～7月27日正午

※応募方法等詳細につきましては、以下のURLをご覧ください。

「農研機構HP」

https://www.naro.go.jp/project/research_activities/laboratory/naro/153812.html

「説明動画(YouTube)」(外部リンク)

<https://youtu.be/CTAkdPPQo-A>

【お問合せ先】

農林水産省 農林水産技術会議事務局研究推進課

TEL:03-3502-7438 E-mail: smart_agri@maff.go.jp

農研機構 スマート農業事業推進室実装チーム

E-mail: SmaNou-shien@naro.affrc.go.jp

○ 「雇用就農資金」第2回目の募集を開始します(令和4年10月事業開始分)

農林水産省は、雇用就農者の確保・育成を推進するため、49歳以下の就農希望者を新たに雇用する農業法人等に対して資金を助成する「雇用就農資金」を実施しています。

この度、事業実施主体である一般社団法人全国農業会議所(全国新規就農相談センター)において、以下のとおり第2回目の募集を開始します。

募集要領、申請様式は全国新規就農相談センターのホームページ又は各都道府県の農業会議等で入手できます。

【雇用就農資金の事業タイプ】

1.雇用就農者育成・独立支援タイプ

農業法人等が就農希望者を雇用し、当該農業法人等での農業就業又は独立就農に必要な技術・経営ノウハウ等を習得させるための研修を実施する場合に資金を助成します。(年間最大60万円、最長4年間)

2.新法人設立支援タイプ

農業法人等が、新たな農業法人を設立して独立就農することを目指す就農希望者を一定期間雇用し、独立就農に必要な技術・経営ノウハウ等を習得させるための研修を実施する場合に資金を助成します。

(年間最大120万円、最長4年間(ただし3年目以降は年間最大60万円))

* 両タイプとも、新規雇用就農者の増加分が支援対象となります。

* 両タイプとも、新規雇用就農者が障がい者、生活困窮者、刑務所出所者等の場合は、年間最大15万円を加算します。

【募集期間】

両タイプとも、令和4年7月6日(水曜日)から8月9日(火曜日)まで。

* 上記の他、農業法人等がその職員等を次世代の経営者として育成していくため、国内外の先進的な農業法人や異業種の法人に派遣して実施する実践研修を支援する「次世代経営者育成タイプ」について、令和5年1月31日(火曜日)まで、随時募集しています。

※募集等詳細につきましては、以下のURLをご覧ください。

「プレスリリース」農林水産省HP

<https://www.maff.go.jp/j/press/keiei/zinzai/220706.html>

【お問合せ先】

農林水産省 経営局就農・女性課 担当者:雇用グループ 森戸、小野澤、福島
代表:03-3502-8111(内線5203) ダイヤルイン:03-6744-2162

○ 夢ある農業女子応援Project in兵庫のご案内

井関農機株式会社が、「夢ある農業女子応援Project in兵庫」を実施いたします。
当日は兵庫県丹波市のLOCSSE TAMBA(ロカッセタンバ)にて午前中に意見交換会と、午後に農機セミナーを行う予定です。

意見交換会では環境保全型農業や蚊に刺されにくい衣服・インセクトシールドをご紹介します、農機セミナーでは圃場にて耕うん機・刈払い機の使用方法や皆様の農業機械に関する疑問に弊社社員がお答えします。

詳しくは、以下のURLにある詳細のチラシをご確認ください。農業女子の皆さま、ぜひお気軽にご参加ください！

【日時及び会場】

・日時:7月22日(金) 11:00~15:30

・会場:LOCSSE TAMBA(ロカッセタンバ)

〒669-4271 兵庫県丹波市春日町袖津67-1 ※現地解散・集合

※なお、電車で来られる場合はJR黒井駅から送迎致します。
『10時40分 黒井駅発』をご希望の方は、お申し込み時にご連絡をお願い致します。

【申込締切】

7月19日(火)※締切日より早く予定人数に達した場合、上記日程より早く閉め切る場合があります。

※詳細及び申込につきましては、以下のURLをご覧ください。
「開催案内チラシ」外部リンク

https://nougyoujoshi.maff.go.jp/wp/wp-content/uploads/2022/07/夢ある農業女子応援Project-in兵庫_チラシ.pdf

「申込フォーム」外部リンク

<https://forms.office.com/r/L8Tp5WSsG3>

- 水出し緑茶の楽しみ方を生産者の皆様からも大募集！
～「毎日お茶のある暮らしキャンペーン(夏バージョン)」～

農林水産省では、国内の消費者の方々が生活の中でより身近にお茶を楽しんでいただけるよう、本年4月15日から公益社団法人日本茶業中央会等の関係機関や事業者の皆様と連携し、「毎日お茶のある暮らしキャンペーン」を開始しました。

今回は、各地で暑さが本格化するこの時期ならではの、ひんやりと冷たい水出し緑茶の楽しみ方を生産者や事業者の皆様から募集し、消費者の方々に向けて情報発信を行います。

【取組】

このたび、夏のキャンペーンとして水出し緑茶の楽しみ方に関する様々な情報を募集し、特設サイト等で発信します。

- (1) 本キャンペーンにご賛同いただける生産者、事業者の皆様(茶専門店、食事処、レストラン、カフェ、ドリンクスタンド、お茶飲料関係事業者等)から、以下の情報を募集します。
 - (ア) 日本茶への応援メッセージ
 - (イ) 水出し緑茶の楽しみ方の提案記事
 - (ウ) 機能性成分をはじめお茶のもつ魅力をつづった記事や動画※ 冷菓などと組み合わせた楽しみ方なども歓迎します。

- (2) キャンペーンの特設ウェブサイトやSNSにおいて、お寄せいただいたメッセージ等を、事業者名、事業者のウェブサイトへのリンクと合わせて情報発信します。
- (3) さらに、本キャンペーンで事業者の皆様から提案のあった「新たなお茶の楽しみ方」を農林水産省の若手職員が実際に体験し、省公式SNSで発信します。

※詳細につきましては、以下のURLをご覧ください。

「プレスリリース」農林水産省HP

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/tokusan/220704.html>

【お問合せ先】

農林水産省 農産局果樹・茶グループ 担当者:皿谷、末口、吉野

代表:03-3502-8111(内線4794)ダイヤルイン:03-6744-2117



メール情報の配信停止・配信先変更ご希望の方は、その旨を記載し、このメールに返信願います。



近畿農政局 地方参事官室(京都府担当)
〒602-8054
京都市上京区西洞院通下長者町下る丁子風呂町
TEL:075-414-9015
FAX:075-414-9057
E-MAIL: kinki_sanjikan_kyoto@maff.go.jp
